

郷音

ひびき

東京福社会だより 第99号

通刊122号
令和6年1月発行

“響”とは「郷」の「音」と書きます。
私ども東京福社会では、この温かなものを大切に
「心に響く葬儀」を目指しております。

今号のエッセイ

十人十色
【じゅうにんといろ】

母の姿に学ぶ
『人生のしまい方』

タレント・女優

柴田理恵さん



新年のご挨拶/会友制度のお知らせとご案内
練馬高松園 大規模改修工事のお知らせ
行事のご報告/東京福社会からのお知らせ



新春の増上寺と東京タワー
Licensed by TOKYO TOWER

おかげさまで創立100周年～さらに前へ



社会福祉法人 東京福社会

東京福社会だより(響)は、個人・団体会友や当会をご利用いただいた皆様をはじめ、都内の各福祉事務所・施設などにお届けしております。

東京福社会 行事のお知らせ

人形・ぬいぐるみ供養のご案内



皆様のお家にお役目を果たしたお人形やぬいぐるみはありますか？

東京福社会では毎年、僧侶による読経と皆様のお焼香によって人形・ぬいぐるみをご供養させていただいております。

■お預かり場所:

道灌山会館 東京都文京区千駄木3-52-1
江古田斎場 東京都練馬区小竹町1-61-1
ホール多摩国立 東京都国立市谷保892-1

■お預かり期間: 令和6年2月25日(日)～
3月2日(土)10:00～15:00

■お預かり費用: 無料

■法要開催日: 令和6年3月6日(水)
11:00～12:00 江古田斎場

受付方法

お預かり期間内に、各直営斎場にお人形と申込用紙をご持参ください。

申込用紙は、この「東京福社会だより 響」の宛名裏面に印刷されています。

必要事項を記入してお持ちください。

※申し訳ございませんが、郵送によるお預かりはいたしかねます。
お預かりできるサイズや種類等、詳しくは申込用紙に記載しております。
ご不明な点は渉外部までお問い合わせ下さい。

春季彼岸会のご案内

今年も当法人納骨堂 聖恩山霊園 第二聖恩山霊園 春季彼岸会の合同法要を令和6年3月19日・20日・21日の3日間、江古田斎場にて執り行います。

詳しくは、2月頃、別途ご案内を送付させていただきます。



※行事に関しましては、新型コロナウイルス感染症及びインフルエンザの感染状況により、やむを得ず変更・中止にさせていただく場合がございます。ご了承ください。

資料請求

ご葬儀に関する詳しい資料(料金、式場等)をご用意しています。

下記連絡先までお気軽にお問い合せください。



- ①会友制度お申し込み書一式
- ②葬祭のご案内
- ③ご火葬のみプランのご案内
- ④道灌山会館のご案内
- ⑤江古田斎場のご案内
- ⑥ホール多摩国立のご案内
- ⑦聖恩山霊園のご案内
- ⑧葬儀のあとの手続き・届け出事典

お問合せ・お申し込み 東京福社会 渉外部

電話 | 0120-00-5677 ※9:00～17:00(土日を除く)

E-mail | info@fukushikai.com

URL | https://www.fukushikai.com

東京福社会

検索



※お急ぎの方はお手数ですが ☎0120-62-1192までご連絡をお願いいたします。

響では読者の皆様からのご意見・ご感想をお待ちしております。

東京福社会だより「響」
第99号(通刊122号) 令和6年1月発行
発行所 社会福祉法人 東京福社会
〒113-0022
東京都文京区千駄木3-52-1
電話 03(3823)8026



「東京福社会だより(響)」は環境に優しいベジタブルインキで印刷しています。

東京福社会 会友制度(名称統合)のお知らせ

令和6年1月～ 会友「Aプラン」「Bプラン」を統合しワンプランに

これまで東京福社会の会友制度は、加入金の安価な「会友Aプラン」と手厚い特典が受けられる「会友Bプラン」の2種類をご案内してまいりましたが、近年はほとんどの方が「Bプラン」を選ばれている現状を受け、会友制度のプランを一本化するとともに、名称を【会友】のみとさせていただくことになりました。これに伴い「会友Aプラン」の新規加入受付は、令和5年12月末をもちまして終了させていただきます。

※すでに「Aプラン」「Bプラン」に加入している方への特典変更や、新たなご負担は一切ございません。お手元にある会友証もそのままご利用いただけます。また、Aプランに加入いただいている方で新会友制度への切替えご希望の方は、会友事務局までお問い合わせください。

今後も新たな会友制度で皆様に安心をお届けできるよう努めてまいります。引き続きよろしく願いいたします。



お得な会友制度を紹介します。

東京福社会の会友制度は加入金1万円をいただくのみで、皆様をサポートする10の特典をご利用いただけます。加入金1万円をいただきますと、年会費・更新費・積立金は一切不要になっており、3親等のご家族

までは同じ特典をご利用いただけます。ただ、10の特典をご利用いただくためには、生前での加入が必須条件となりますので、お気を付けください。

特典1	プラン料金 ^(※1) 30%割引	特典6	オプション品10,000円分割引
特典2	ご家族・ご親族の生花 10%割引	特典7	全国百貨店共通商品券10,000円の進呈
特典3	生花1基サービス ▶19,800円の生花(生花・枕花・後飾り生花)を1基サービスいたします。	特典8	オリジナルエンディングノートの進呈
特典4	直営斎場利用料 50%割引	特典9	税務相談・遺品整理優待利用
特典5	貸式場利用料 10%補填 ※上限30,000円までとなります。	特典10	くらしの学習講座 ※こちらは現在、新型コロナウイルス感染拡大のため休止しております。
費用	加入金のみ1万円(年会費・更新費・積立金は不要) 名義変更も追加料金不要		
利用対象	名義人から見て3親等以内のご親族(甥姪・叔父叔母まで)		

※1 プラン料金…祭壇・棺・霊柩車など葬儀を行うに辺り必要最低限のものが含まれます。

問い合わせ先

渉外部 会友事務局 (平日9:00～17:00)

TEL: 03-3823-8026 FAX: 03-3823-1351

<https://www.fukushikai.com>

東京福社会

検索

新年のご挨拶



社会福祉法人 東京福社会
理事長 原山 陽一

新年明けましておめでとうございます。令和6年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えになられたことと心からお慶び申し上げます。

おかげさまで当会も創立から105年目の春を迎えることができました。これもひとえに皆様方のご支援、ご指導の賜物と心より厚く御礼申し上げます。

2020年から猛威を振るっておりました新型コロナウイルス感染症も昨年5月よ

り「5類感染症」の位置付けとなり、個人の選択を尊重し、国民の皆様の自主的な取組をベースとした対応に変わりました。

東京福社会では、「コロナに勝とう」を掲げた4年間、様々な困難を乗り越えてきました。

葬祭部門におきましても、感染症により、多くの会葬者を招いたお葬式や大勢でお食事することは憚れておりましたが、昨年頃から少しずつではありますが会葬者も増え、多くの方にお見送りしていただき、故人様を偲びながらお食事を召し上がるという、当たり前にしていたことが当たり前にできるようになってきました。今後もどんな形であれ、当会では「その人らしさ」を大切にし、「心に残る葬儀」をご提供できるように取り組んでまいります。

また、当会発行の広報誌「響」98号にてご紹介をさせていただきましたが、現在特養部門3園では、ベトナムから来た7名の技能実習生・特定技能実習生が活躍してくれています。職員とご利用者の皆様とコミュニケーションを取りながら、元気に責任感

を持つて働く姿に我々も感心しております。東京福社会では今後も外国人技能実習生・特定技能実習生を積極的に採用をしていきたいと思っております。

さて当会では、近年の自然環境意識の高まりや環境負荷の低減を目的としたペーパーレス化を推進しており、年賀状による年始のご挨拶を令和6年より控えさせて頂く事となりました。何卒ご理解賜りたくお知らせ申し上げます。

今年の干支は甲辰(きのえ・たつ)です。辰年は陽の気が動いて万物が振動するので、活力旺盛になって大きく成長し、形がととのう年だといわれています。私共もこの年にあやかり、龍の如く猛々しく、新しいことに挑戦する年にできるよう、役職員一丸となって業務に邁進してまいります。

今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。皆様にとって実り多き年になりますよう心よりご祈念申し上げます。

令和6年 元旦



教員生活を謳歌した母

私の母は、戦後旧制女学校を卒業するとすぐに、代用教員として17歳で小学校の先生になった。初めて受け持ったのは4年生のクラスだというから、17歳が10歳の子供を教えたわけだ。今では考えられないことだが、戦争で先生たち

が兵隊にとられて、教師不足だったのだから仕方がなかったのだらう。

当時はGHQの占領政策もあり、民主主義や男女平等が叫ばれた時代で、母も「私も社会に出てバリバリ仕事したい」と片道2時間かかる山間部の小学校に毎日下駄ばぎで、はりきって通っていた。実際、先生になりたての頃は青

柴田理恵

タレント・女優

母の姿に学ぶ

『人生のしまい方』



春真っただ中という感じで、夏休みの夜、同僚の若い先生たちと学校に集合して肝試し大会をしたり(男女ペアを組んで校内を巡回し、最後は理科室の骨にリボンを結んで帰るというコースだったらしい)、川遊びに出かけて大胆にもシュミーズ姿で川に入ったり(濡れた下着を大きな岩で乾かしていた写真を見たことがある。母は岩陰に体を隠し満面の笑みで写っていた)、それはそれは楽しかったよっだ。

た母がサルにメガネを取られ、そのメガネを取り返すために母がサルの檻の中に入ってサルとつかみ合いで格闘。子供たちが飼育員さんを呼びに行つて大騒ぎとなり、メガネは取り返したがグニャグニャ、子供たちは大爆笑。おまけに翌日、口止めをしたにもかかわらず、この事件のことを、子供たち全員が作文に書いたために校長先生にバテて職員室に立たされたという。まるで青春映画のような話である。

強き母に憧れ、励まされ

そんな明るく天真爛漫で豪快な母だが、闘う女性でもあった。当時、実際はまだまだ男社会で、学校運営について母が職員会議で質問しても相手にされず、結局はその後の男性だけの飲み会や麻雀で決まっていたのが実情だった。これに憤慨した母は、ならば私もその場に行こうじゃないかと、女だてらに飲み会にも麻雀にも参加し、男たちと堂々と渡り合った。「米を食べずにパンを食え」というアメリカ寄りの給食政策に反対し「米農家の子供がお金を払ってパンを食べるのはおかしい」と、教

育委員会にまで抗議に行ったこともある。とにかく理不尽なことが嫌いで、一途な人だった。独身の時のみならず、結婚して子供ができてその姿勢は変わらなかった。そんな母を認めていた

父もずいぶん進歩的だと思うし、仕事をする嫁に理解を示した私のおじいちゃんも、本当にやさしい人だった。私はおじいちゃんといつも一緒に、夕飯の用意をしていた。子供の頃は少し寂しかったけど、大人になるにつれて母のそういう生き方がかっこよくて好きになった。現在の私の仕事に対する姿勢や社会に対する考え方も、母の影響をかなり受けていると思う。

たい？」と聞いてみた。すると「うちに帰りたい」「そうだよ、正月はうちに帰っていつしよに酒飲みたいよね」と言っていると、「酒飲みたい」「よし、じゃあ頑張ろう！」

体調を崩し病院に入院している。そして相変わらず目標に向かってリハビリを頑張っている。そして今度は、私が母を励ましている。「大丈夫、お母さんならできる。お母さんはすごい人だもん。お母さんが生きてくれてるだけで幸せだよ」と照れずに、笑顔でつきりそう言う。すると母は「よし、お母さんががんばるちゃ」と笑顔で言う。



父もずいぶん進歩的だと思うし、仕事をする嫁に理解を示した私のおじいちゃんも、本当にやさしい人だった。私はおじいちゃんといつも一緒に、夕飯の用意をしていた。子供の頃は少し寂しかったけど、大人になるにつれて母のそういう生き方がかっこよくて好きになった。現在の私の仕事に対する姿勢や社会に対する考え方も、母の影響をかなり受けていると思う。東京に出てしばらくして、自分に自信がなくなったり迷ったりしたとき、私はよく鏡を見て「理恵、しっかりしなさい。あなたなら大丈夫。がんばられ」と、声を掛けた。鏡の中にいるのは母だった。声も顔も母そっくりな私は、いつも鏡の中の母に励まされてきたのだ。母はいつも、強くて明るくて前向きで、一生懸命な人だった。

希望があれば前進できる

そんな母が突然「要介護4」になった。一時は私が話しかけても朦朧としていたが、少し経って意識がはっきりしてきた時、「何し

目標を持った母は、やっぱり強かった。みるみる元気になりリハビリもこなし、約束通りお正月はおせちを食べ酒を飲み、その後「要介護1」に戻って、また一人暮らしをするようになった。

つくづく親というのはありがたい。この世に産んでくれて育ててくれて、生き方を教えてくれて、そして人生のしまい方も教えてくれる。いろんな辛いことがあっても、最後まで前向きで笑顔の毎日を送る。私もそういう人生を歩みたい。



『大誘拐』～四人で大スペクタクル～

エンターテインメントに向かって突っ走る最高にして究極の顔合わせ一瞬も飽きさせない!これは笑える!これは泣ける!誘拐を企てる 中山優馬 とんでもない協力者 柴田理恵 立ちはだかる 風間杜夫 誘拐される 白石加代子 そして感動の結末! 原作:『大誘拐』天藤真 (創元推理文庫刊) 上演台本・演出: 笹部博司 ステージング: 小野寺修二 <東京公演> 2024年2月6日(火)～2月11日(日) シアター1010 (東京都足立区千住3-92 北千住駅西口 マルイ11階) チケット: 全席指定 8,800円(税込)



柴田理恵 (しばた・りえ)

富山県出身。明治大学文学部演劇学科卒業。劇団東京ヴォードヴィルショーを経て、1984年に久本雅美らとWAHAWA本舗を設立する。バラエティ、テレビドラマ、映画、ラジオと多方面で活躍中である。現在、富山県観光大使、富山市特別副市長、羅臼昆布大使。

大規模改修工事を行いました

設立して22年となる練馬高松園の大規模改修工事を令和5年3月1日～10月末にかけて行いました。建物内外共に、今までよりも、快適で安全にご利用いただけるようになり、入所者の皆様とさらにたくさんの思い出を過ごせる場所に改修できたと感じております。これからもご利用される皆様の方々とご家族に「ここを選んでよかった」と喜んでいただけるよう、職員一同引き続き努力してまいります。

今後とも、練馬高松園はじめ特養部門をどうぞよろしくお願いたします。



青空が映える外観



1号館から2号館を繋ぐ散歩道



寝たままでも入浴可能な特別機械浴槽



開放感のある屋上

Nerimatakamatsuen

孟蘭盆会のご報告

令和5年9月22日・23日・24日の3日間、江古田齋場において主だった宗旨・宗派別にて秋季彼岸会を執り行いました。今回も換気や消毒など万全の感染症対策のもと、皆様と一緒にご供養が出来たことを大変嬉しく思います。

なお、今回も感染症対策、および、近年の納骨堂利用者の急増のためお塔婆の読み上げはいたしませんでした。皆様のご理解・ご協力に心から感謝申し上げます。



ご法要の様子

物故者永代慰霊法要

物故者永代慰霊法要を、令和5年11月7日に江古田齋場、令和5年11月17日にホール多摩国立において浄土宗本性院ご導師の読経のもと執り行いました。

慰霊法要には、各福祉事務所と各施設の皆様にご参列いただき、当会からも理事長を始め役員、職員が参列いたしました。江古田齋場では東京都福祉局次長 小林忠雄様に、ホール多摩国立では東京都福祉局生活福祉部保護課長 下川明美様にそれぞれ丁寧なご挨拶を賜りました。読経や法話に真剣な面持ちで耳を傾けながらご参列をされている皆様のご様子に、故人様を偲ぶお気持ちがいよいよ感じられ、私共も改めて身の締まる思いでありました。今後とも各福祉事務所、各施設の皆様より託された御霊を、心を込めてお守りしていく所存でございます。ご関係者の皆様におかれましては、ご多忙とは存じますが、是非とも年に一度の法要にご参列を賜りますよう心よりお願い申し上げます。また、ご参列をいただきました皆様方には、今回の開催にあたりましてご理解・ご協力を賜りまして、心より御礼申し上げます。



ホール多摩国立



江古田齋場



東京都福祉局
生活福祉部 保護課長
下川 明美 様



東京都福祉局
次長
小林 忠雄 様



理事長